

## FAQ

### Q1 私は山の初心者ですが、入会できますか

入会資格に条件はありません。山登りだけでなく、山の自然や写真、スケッチなどに興味がある方でも会に入れば、同好の仲間を作ることができます。また、年齢制限もないので、高校生も高齢の方も入会することができます。

### Q2 紹介者が必要とありますが、私には日本山岳会の知り合いがいません

お住まいの近くの支部にご連絡いただくか、身近に紹介者がいない場合は、当会ホームページ「入会について」より「入会申込みアンケート」におこたえください。当会の会員をご紹介しますので、会って日本山岳会の説明を聞いてください。入会希望者には、面会者が紹介者となって入会の手續などをご説明します。

### Q3 入会すると、登山訓練や月例会などに参加しなければなりませんか

日本山岳会には、会員が義務として参加しなければならない行事はありません。しかし、同好会や支部の活動に積極的に参加して、楽しい機会を得たり、山の仲間を作られることをお勧めします。

### Q4 正会員になるために準会員にならないといけないのですか

直接正会員になることも出来ます。準会員の制度は、日本山岳会のことを知り、仲間を作るための、言わばお試し期間ですので、最長3年以内に準会員から正会員になっていただきます。

### Q5 私は他の山の会と自然保護団体に入っていますが、大丈夫ですか

問題ありません。日本山岳会の会員には他の山の会やボランティア活動に参加されている方も多くいます。入会すれば、他の会の知見を活かして、仲間を増やし、更に活動を発展させることも可能になります。



詳しい情報や会員の特典などはこちら  
<http://www.jac1.or.jp>

## 準会員について

「準会員制度」は、入会金・会費・入会手続きなどのハードルを低くして入会しやすくし、一定の期間中に当会の活動に触れて理解した上で、通常会員に移行していただくための新たな制度です。

日本山岳会には、初心者からベテランまで約5000人の会員が所属しており、全国の支部や同好会、会員のグループなどで、登山を通じて安全登山の知識や技術を学んだり、高山植物の鑑賞、スケッチや山岳写真の撮影などクラブライフを楽しんでいます。あなたも一緒にいかがですか。

### 【入会の手続き】

1. 当会ホームページもしくは本部事務局や各支部に用意されている「入会申込書」に、所定の事項をご記入の上、事務局に提出してください。ただし、会員1名の紹介が必要です。身近に紹介者がいない場合は、左記FAQのQ2をご覧ください。
2. 入会金・会費の請求書が郵送されますので、お支払ください。
3. 支払いの確認後、会員証などを送付します。

### 【入会の手続き】

入会金 5,000円 (26歳未満は免除)

年会費 6,000円 (入会年時は月割りで計算)

※準会員の入会金と年会費は税制上、日本山岳会への寄附金として扱われるため、確定申告で所得税が控除されます(入会後に説明書をお送りいたします)。

■説明会：本部では、2か月に1回、当会の「説明会」をおこない、入会後の活動についてお話ししています。(詳細はホームページをご覧ください)。

■ご質問：当会に関する質問などがありましたら、最寄りの支部、あるいは本部事務局にお問合せください。

本部 東京都千代田区四番町5-4

TEL03-3261-4433 room@jac.or.jp

\*事務取扱時間：月火木(10~20時)、水金(13~20時)  
第1・3・5土(10~18時)、  
第2・4土、日祝、10月14日など閉室

The Japanese Alpine Club

# 入会のご案内

## 準会員

公益社団法人 日本山岳会

表紙：伊藤美沙

日本山岳会は 1905 年（明治 38 年）に創立しました。

日本で最も歴史ある山岳会として、また日本を代表する国際的なアルパインクラブとして、登山界の発展に寄与してきました。

海外登山での活躍のみならず、きわめて多岐にわたる学術研究や文化事業をおこなってきました。

近年は公益社団法人として、社会貢献活動になお一層力を尽くしています。

現在、全国に約 5000 名の会員があり、豊かなクラブライフを営んでいます。

生涯にわたる友として、わたしたちとともに活動し、楽しんでいただける方を

会員としてお迎えいたします。

#### 日本山岳会の目的（定款第 3 条）

本会は、山岳に関する研究並びに知識の普及及び健全な登山指導、奨励をなし、あわせて会員相互の連絡懇親をはかるとともに、登山を通じてあまねく体育、文化及び自然愛護の精神の高揚をはかることを目的とする。

## クラブライフを楽しもう 登る。

日本山岳会の山登りといえば、海外の未踏峰や難ルートへの挑戦など、輝かしいとこ



ろが目立ってきましたが、多くの会員は、各自の技術や体力、あるいは興味に応じて、さまざまな山登りを楽しんでいます。縦走登山や冬山登山、岩峰登攀、あるいは里山ハイクや沢登り、山スキー、植物観察、遺跡を巡る山旅、スケッチ山行などなど幅広い山行を行い、仲間とのふれあいをとおした豊かなクラブライフを送っています。

とくに全国 33 支部における支部の企画による国内や海外での山行、またアルパインスキークラブやアルパインフォトクラブなど同好会における山行が行われています。



## 安全で楽しい山登りを 学ぶ。

日本山岳会に在籍する専門知識や経験を備えた会員のもとで、山に安全に楽しく登るための講習会や訓練が開かれています。読図講習や気象講習、医療講習、セルフレスキュー、テント講習から雪上訓練やクライミング技術の訓練など、多岐にわたる機会が設けられています。

本部では YOUTHCLUB が中心となった講習会、支部ではメディアや自治体などと協力した登山教室などが運営されています。

また、特徴的な登山では、登山報告会や講演会などが行われ、登山記録や報告書なども保管されて、それを学習することもできます。

山登りだけではなく、動植物や地質などの自然、あるいは自然保護や歴史、風俗、信仰などといった山に関する幅広い分野にわたって、会や会員による勉強会や調査研究がおこなわれ、シンポジウムや講演会が開かれています。



## 人、社会、地球のために 貢献する。

公益法人として日本山岳会は多くの公益活動をおこなっています。

海外での登山活動を助成する「海外登山基金」、山に関する活動や業績を表彰する「秩父



宮記念山岳賞」、「山の日」を通して山を考えてもらうための活動、家族登山の普及活動、日中韓三国学生友好登山など。また自然保護の活動も活発で、森づくりをはじめとして野生動物による食害や開発による環境改変など諸問題に取り組んでいます。

さらに支部においては、障がい者登山や親子登山教室、登山道整備・清掃、公共団体などと協力イベントを主催あるいはサポートをおこなっています。



#### 【本部・図書館】

本部は東京・JR市ヶ谷駅から徒歩ほど近い地にあり、会議室のほかには図書室が併設されています。海外の山岳書や地図類、登山報告書などをはじめとして、国内外の書籍約 15,000 冊、雑誌約 350 種を所蔵する山岳専門図書室です。



#### 【上高地山岳研究所】

わが国の山岳景勝地を代表する上高地に、宿泊施設をもった山岳研究所があります。シーズン中（4 月下旬～11 月上旬）は、会員および会員の紹介者はどなたでも低料金で利用することができます。

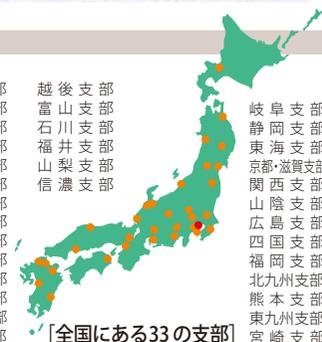
#### 【会報・機関誌】

正会員には会報「山」（月刊）と「山岳」（年刊）が送られます。また、山小屋割引などの特典も増えています。



北海道支部  
青森支部  
岩手支部  
宮城支部  
秋田支部  
山形支部  
福島支部  
茨城支部  
群馬支部  
埼玉支部  
千葉支部  
東京支部  
神奈川支部

越後支部  
富山支部  
石川支部  
福井支部  
山梨支部  
信濃支部



【全国にある 33 の支部】

岐阜支部  
静岡支部  
東海支部  
京都支部  
滋賀支部  
関西支部  
山陰支部  
広島支部  
四国支部  
福岡支部  
北九州支部  
熊本支部  
東九州支部  
宮崎支部